



## 安全データシート

Copyright, 2025, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	07-8825-7	版	16.00
発行日	2025/02/21	前発行日	2023/02/17

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

### 1. 化学品及び会社情報

#### 1.1. 化学品の名称

スコッチ・ブライト™ ツイスト 強力万能クリーナー

#### 3M スtockナンバー

JN-3301-1490-9

7010687970

#### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

##### 推奨用途

壁、家具などの汚れ・シミとり用の業務用クリナー

#### 1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	コマーシャルブランディング&トランスポートーション技術部
電話番号	0570-012-388

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

引火性液体： 区分3

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1

皮膚腐食性/刺激性： 区分1C

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分3

水生環境有害性 短期（急性）： 区分2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分2

#### GHSラベル要素

注意喚起語

## 危険

## シンボル

炎 腐食性 感嘆符 環境

## ピクトグラム



## 危険有害性情報

H226	引火性液体及び蒸気
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
H336	眠気又はめまいのおそれ
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性

## 注意書き

## 一般：

P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P101	医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

## 安全対策

P210A	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P240B	容器を接地しアースをとること。
P242A	火花を発生させない工具を使用すること。
P243A	静電気放電に対する措置を講ずること。
P241	防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P271	野外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P280D	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P273	環境への放出を避けること。

## 応急措置

P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P363	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
P301 + P330 + P331	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。

P370 + P378G 火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

P391 漏出物を回収すること。

**保管**

P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

**廃棄**

P501 内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

**その他の有害性**

胃腸への腐食のおそれ。

**3. 組成及び成分情報**

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	51
水	7732-18-5	20 - 30
モノエタノールアミン	141-43-5	15
ラウリルジメチルアミノオキサイド	1643-20-5	5.0
イソプロピルアルコール	67-63-0	2.0
2-エチルヘキシルオキシエタノール	1559-35-9	0.50 - 1.5
C10-16アルキルベンゼンスルホン酸	68584-22-5	1.5
硫酸	7664-93-9	< 0.20

**4. 応急措置****応急措置****吸入した場合**

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

**皮膚に付着した場合**

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。付着した衣類は脱ぐ。直ちに医療機関を受診する。衣類は再使用する前に洗濯する。

**眼に入った場合**

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

**飲み込んだ場合**

口をゆすぐ。無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

**予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状**

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項  
適用しない。

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

### 使ってはならない消火剤

情報なし。

### 特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

### 消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。 ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。 区域から退避させること。 熱/火花/裸火/高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。 新鮮な空気ですその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。

### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 アルコールやアセトンのような水溶性溶剤に適した泡消火薬剤で漏洩箇所を覆う。 ベントナイト、パーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 金属製の容器に収納する。 水で残さを清浄する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。（注）製品説明書に記載した方法で、専用のディスペンサーを使用して希釈して使用する場合は、容器の接地及び静電靴又は導電靴の着用は不要。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。静電気放電に対する予防措置を講ずること。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。静電気帯電防止靴あるいは適切にアースした靴を着用する。指定された個人保護具を使用する。着火の危険を最小限にするために、この製品を使用する作業のために適切な電気的分類を決定し、引火性気体の蓄積を避けるために、特定の局所排気装置を選定してください。輸送中に静電気蓄積の可能性がある場合、容器を接地し、アースを取ること。蒸気が地上や床をはって着火源に流れ、遠距離引火することがある。

### 保管

日光から遮断すること。熱から離して保管する。凍結させないこと。酸から離して保管する。酸化剤から離して保管する。食品や医薬品から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理項目

#### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	ACGIH	TWA : 50ppm、STEL : 100ppm	A4 : ヒトに対する発がん性物質として分類できない物質
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	ISHL(濃度基準値)	TWA(8時間) : 50 ppm	25°C1気圧空气中
モノエタノールアミン	141-43-5	ACGIH	TWA : 3ppm、STEL : 6ppm	
モノエタノールアミン	141-43-5	ISHL(濃度基準値)	TWA(8時間) : 20 mg/m <sup>3</sup>	25°C1気圧空气中
モノエタノールアミン	141-43-5	JSOH OELs	TWA (8時間) : 7.5 mg/m <sup>3</sup> (3 ppm)	
イソプロピルアルコール	67-63-0	ACGIH	TWA : 200ppm、STEL : 400ppm	A4 : ヒトに対する発がん性物質として分類できない物質
イソプロピルアルコール	67-63-0	ISHL	TLV (8時間) : 200 ppm	
イソプロピルアルコール	67-63-0	JSOH OELs	CEIL : 980 mg/m <sup>3</sup> (400 ppm)	
硫酸を含んでいる強い無機酸性霧	7664-93-9	ACGIH	限界値は未設定	A2 : ヒトに対して発がん性が疑われる物質
硫酸	7664-93-9	ACGIH	TWA(気管枝分画) : 0.2 mg/m <sup>3</sup>	
硫酸	7664-93-9	JSOH OELs	CEIL : 1 mg/m <sup>3</sup>	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association  
ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準  
ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準  
JISOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度  
TWA : 時間加重平均値  
STEL : 短時間ばく露限界値  
ppm : 百万分率  
mg/m<sup>3</sup> : ミリグラム/立方メートル  
CEIL : 天井値

## ばく露防止策

### 設備対策

適切な局所排気装置を使用する。 注意：専用のディスペンサーを正しく使用する限り、特別な換気は不要。空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。 防爆換気装置を使用する。

## 保護具

### 眼の保護具

注意：専用のディスペンサーを正しく使用する限り、濃縮液が眼に接触することはないと予想される。専用のディスペンサーを用いずに本製品を使用する場合、或いは、偶発的な飛散のために、保護眼鏡/保護面の使用を推奨する。 ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク  
間接式換気ゴーグル

### 皮膚及び身体の保護具

注意：専用のディスペンサーを正しく使用する限り、濃縮液が皮膚に接触することはないと予想される。 ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

注意：専用のディスペンサーを正しく使用する限り、濃縮物との皮膚接触は、起こらないと予想される。

推奨される手袋の材質： ブチルゴム  
樹脂ラミネート。

ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。 ブチルゴム製エプロン

### 呼吸用保護具

注意：専用のディスペンサーを指示に従って用いる場合は呼吸保護具は不要。

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形の有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
----	----

物理的状态:	液体
色	無色, 淡い褐色。
臭い	溶剤
臭いの閾値	データはない。
pH	11.2 (単位表示なし)
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	41 °C [試験方法: タグ密閉式]
蒸発速度	データはない。
引火性	引火性液体: 区分 3
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
相対蒸気密度	データはない。
密度	データはない。
比重	約 0.978 [参照基準: 水=1]
溶解度	完全に溶解する
溶解度 (水以外)	完全に溶解する
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	約 95 %
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。
モル重量	データはない。

#### ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性	適用しない
------	-------

## 10. 安定性及び反応性

#### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

#### 化学的安定性

安定。

#### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

#### 避けるべき条件

熱。

火花及び／ないし炎

#### 混触危険物質

強酸  
強酸化性物質

#### 危険有害な分解物 物質

一酸化炭素  
二酸化炭素  
刺激性蒸気あるいはガス

#### 条件

特段の規定はない。  
特段の規定はない。  
特段の規定はない。

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

#### 毒性学的影響に関する情報

#### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

#### 吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

#### 皮膚に付着した場合

皮膚薬傷（化学性腐食）： 発赤、腫脹、かゆみ、痛み、水疱形成、潰瘍形成、か皮形成、瘢痕形成などの症状。

#### 眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）： 角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

#### 飲み込んだ場合

胃腸への腐食作用： 口、喉、腹部の激しい痛み、吐き気、むかつき、下痢、血便、嘔吐などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

#### その他健康影響情報

#### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

中枢神経機能の抑制： 頭痛、目眩感、眠気、協調障害、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失などの症状。

#### 生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。



## 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

## 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	吸入－蒸気 (4 時間)		利用できるデータが無い：ATEで計算。50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
1－メトキシ－2－プロパノール	皮膚	ウサギ	LD50 11000-13800 mg/kg
1－メトキシ－2－プロパノール	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 56 mg/l
1－メトキシ－2－プロパノール	経口摂取	ラット	LD50 6,100 mg/kg
モノエタノールアミン	吸入－蒸気	公的な 分類	LC50 推定値 10 - 20 mg/l
モノエタノールアミン	皮膚	ウサギ	LD50 2,504 mg/kg
モノエタノールアミン	経口摂取	ラット	LD50 1,089 mg/kg
ラウリルジメチルアミンオキシサイド	皮膚	類似化 合物	LD50 > 2,000 mg/kg
ラウリルジメチルアミンオキシサイド	経口摂取	類似化 合物	LD50 1,064 mg/kg
イソプロピルアルコール	皮膚	ウサギ	LD50 12,870 mg/kg
イソプロピルアルコール	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 72.6 mg/l
イソプロピルアルコール	経口摂取	ラット	LD50 4,710 mg/kg
C10－16アルキルベンゼンスルホン酸	皮膚	ウサギ	LD50 2,000 mg/kg
C10－16アルキルベンゼンスルホン酸	経口摂取	ラット	LD50 > 300, < 2000 mg/kg
2－エチル－ヘキシルオキシエタノール	皮膚	ウサギ	LD50 2,120 mg/kg
2－エチル－ヘキシルオキシエタノール	経口摂取	ラット	LD50 4,674 mg/kg
硫酸	吸入－粉塵 /ミスト (4 時間)	ラット	LC50 0.375 mg/l
硫酸	経口摂取	ラット	LD50 2,140 mg/kg

ATE=推定急性毒性

## 皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
1－メトキシ－2－プロパノール	入手できない	ごく僅かな刺激臭
モノエタノールアミン	ウサギ	腐食性
ラウリルジメチルアミンオキシサイド	類似化合物	刺激物
イソプロピルアルコール	多種類の 動物種	刺激性なし
C10－16アルキルベンゼンスルホン酸	類似化合物	ごく僅かな刺激臭
2－エチル－ヘキシルオキシエタノール	ウサギ	刺激物
硫酸	専門家による判断	腐食性

## 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果

1-メトキシ-2-プロパノール	入手できない	軽度の刺激
モノエタノールアミン	ウサギ	腐食性
ラウリルジメチルアミノキシド	類似化合物	腐食性
イソプロピルアルコール	ウサギ	激しい刺激
C10-16アルキルベンゼンスルホン酸	類似化合物	激しい刺激
2-エチルヘキシルオキシエタノール	ウサギ	激しい刺激
硫酸	ウサギ	腐食性

## 呼吸器感作性または皮膚感作性

## 皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
1-メトキシ-2-プロパノール	モルモット	区分に該当しない。
モノエタノールアミン	モルモット	区分に該当しない。
ラウリルジメチルアミノキシド	モルモット	区分に該当しない。
イソプロピルアルコール	モルモット	区分に該当しない。
C10-16アルキルベンゼンスルホン酸	ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。
2-エチルヘキシルオキシエタノール	モルモット	区分に該当しない。

## 呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

## 生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
1-メトキシ-2-プロパノール	In vitro	変異原性なし
モノエタノールアミン	In vitro	変異原性なし
モノエタノールアミン	In vivo	変異原性なし
ラウリルジメチルアミノキシド	In vitro	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vitro	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vivo	変異原性なし
C10-16アルキルベンゼンスルホン酸	In vitro	変異原性なし
2-エチルヘキシルオキシエタノール	In vitro	変異原性なし
硫酸	In vitro	変異原性なし

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	多種類の動物種	陽性データはあるが、分類には不十分。
イソプロピルアルコール	吸入した場合	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
硫酸	経口摂取	多種類の動物	陽性データはあるが、分類には不十分。

硫酸	吸入した場合	種 ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。
----	--------	---------	--------------------

## 生殖毒性

## 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 11 mg/l	2 世代
1-メトキシ-2-プロパノール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	マウス	NOAEL 3,328 mg/kg/日	2 世代
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.7 mg/l	2 世代
1-メトキシ-2-プロパノール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	マウス	NOAEL 3,328 mg/kg	2 世代
1-メトキシ-2-プロパノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 370 mg/kg	妊娠期間中
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.7 mg/l	2 世代
モノエタノールアミン	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 225 mg/kg/日	器官発生期
モノエタノールアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg/日	器官発生期
イソプロピルアルコール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	器官発生期
イソプロピルアルコール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	LOAEL 9 mg/l	妊娠期間中
2-エチルヘキシルオキシエタノール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	授乳期早期交配
2-エチルヘキシルオキシエタノール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	5 週
2-エチルヘキシルオキシエタノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	授乳期早期交配
硫酸	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 19.3 mg/m3	器官発生期

## 標的臓器

## 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
1-メトキシ-2-プロパノール	皮膚	中枢神経系の抑制	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 1,800 mg/kg	13 週
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 入手できない	
モノエタノールアミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 入手できない	
ラウリルジメチルアミンオキサイド	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 入手できない	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 入手できない	

イソプロピルアルコール	吸入した場合	聴覚系	区分に該当しない。	モルモット	NOAEL 13.4 mg/l	24 時間
イソプロピルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 入手できない	中毒ないし乱用時
2-エチルヘキシルオキシエタノール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
硫酸	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ラット	NOAEL 入手できない	

## 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
1-メトキシ-2-エチルロパノール	皮膚	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 1,800 mg/kg/day	13 週
1-メトキシ-2-エチルロパノール	皮膚	造血器系	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 1,000 mg/kg/day	3 週
1-メトキシ-2-エチルロパノール	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.7 mg/l	13 週
1-メトキシ-2-エチルロパノール	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 11 mg/l	13 週
1-メトキシ-2-エチルロパノール	吸入した場合	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.2 mg/l	10 日
1-メトキシ-2-エチルロパノール	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 920 mg/kg/day	13 週
1-メトキシ-2-エチルロパノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 920 mg/kg/day	13 週
モノエタノールアミン	吸入した場合	造血器系   肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.1559 mg/l	28 日
モノエタノールアミン	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 0.0102 mg/l	28 日
モノエタノールアミン	吸入した場合	心臓   内分泌系   免疫システム   神経系   眼   腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.1559 mg/l	28 日
モノエタノールアミン	経口摂取	造血器系   肝臓   腎臓および膀胱   呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 入手できない	
ラウリルジメチルアミンオキシサイド	経口摂取	眼	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似化合物	NOAEL 88 mg/kg/day	90 日
イソプロピルアルコール	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12.3 mg/l	24 月
イソプロピルアルコール	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12 mg/l	13 週
イソプロピルアルコール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/day	12 週
2-エチルヘキシルオキシエタノール	経口摂取	肝臓   造血器系   神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/day	5 週
硫酸	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5.52 mg/m3	28 日

## 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

## 生態毒性

## 水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
2-エチルヘキシルオキシエタノール	1559-35-9	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	72.9 mg/l
2-エチルヘキシルオキシエタノール	1559-35-9	ニジマス	実験	96 時間	LC50	67.3 mg/l
2-エチルヘキシルオキシエタノール	1559-35-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	45.5 mg/l
2-エチルヘキシルオキシエタノール	1559-35-9	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	25.3 mg/l
硫酸	7664-93-9	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/l
硫酸	7664-93-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
硫酸	7664-93-9	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	100 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	藻類または他の水生植物	実験	72 時間	ErC50	6,745 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	カイアシ類	実験	48 時間	EC50	2,954 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	ゴールデンオルフエ（鯉）	実験	96 時間	LC50	6,812 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	緑藻類	実験	96 時間	EC50	>1,000 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	23,300 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	液状化	実験	3 時間	IC50	>1,000 mg/l

ノール						
C10-16 アルキルベン ゼンスルホン 酸	68584-22-5	緑藻類	類似コンパウ ンド	96 時間	EC50	36 mg/l
C10-16 アルキルベン ゼンスルホン 酸	68584-22-5	ニジマス	実験	96 時間	LC50	4.3 mg/l
C10-16 アルキルベン ゼンスルホン 酸	68584-22-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	2.9 mg/l
C10-16 アルキルベン ゼンスルホン 酸	68584-22-5	ファットヘッ ドミノウ (魚)	類似コンパウ ンド	28 日	NOEC	0.9 mg/l
C10-16 アルキルベン ゼンスルホン 酸	68584-22-5	緑藻類	類似コンパウ ンド	72 時間	NOEC	2.2 mg/l
C10-16 アルキルベン ゼンスルホン 酸	68584-22-5	ミジンコ	類似コンパウ ンド	21 日	NOEC	0.3 mg/l
C10-16 アルキルベン ゼンスルホン 酸	68584-22-5	液状化	類似コンパウ ンド	3 時間	EC50	550 mg/l
C10-16 アルキルベン ゼンスルホン 酸	68584-22-5	シマミミズ	類似コンパウ ンド	14 日	LC50	>1,000 mg/kg (乾燥 重量)
モノエタノー ルアミン	141-43-5	珪藻	実験	72 時間	ErC50	198 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	2.5 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	ニジマス	実験	96 時間	LC50	105 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	27.04 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	メダカ	実験	41 日	NOEC	1.24 mg/l
モノエタノー ルアミン	141-43-5	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.85 mg/l
モノエタノー	141-43-5	液状化	実験	30 分	IC50	>1,000 mg/l

ルアミン						
モノエタノールアミン	141-43-5	植物	実験	21 日	EC50	1,290 mg/kg (乾燥重量)
モノエタノールアミン	141-43-5	シマミミズ	実験	35 日	LC50	3,715 mg/kg (乾燥重量)
モノエタノールアミン	141-43-5	トビムシ	実験	28 日	LC50	1,893 mg/kg (乾燥重量)
イソプロピルアルコール	67-63-0	バクテリア	実験	16 時間	LOEC	1,050 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	無脊椎動物	実験	24 時間	LC50	>10,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	0.11 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	メダカ	実験	96 時間	LC50	30 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	2.2 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	302 日	NOEC	0.42 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.0049 mg/l
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.36 mg/l

## 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
2-エチルヘキシルオキシエタノール	1559-35-9	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	90.35 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シユツルム試験又は二酸化炭素
硫酸	7664-93-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
1-メトキシ	107-98-2	実験 生分解	28 日	生物学的酸素	90 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)

ー 2 ープロパノール		性		要求量		
C 1 0 ー 1 6 アルキルベンゼンスルホン酸	68584-22-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	80 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
モノエタノールアミン	141-43-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	80 CO2発生量/理論CO2発生量%	
モノエタノールアミン	141-43-5	実験 生分解性	21 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	>90 DOC除去%	OECD 301A - DOC Die Away 試験
モノエタノールアミン	141-43-5	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	5.5 時間 (t 1/2)	
イソプロピルアルコール	67-63-0	実験 生分解性	14 日	生物学的酸素要求量	86 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	95.27 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素

## 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
2-エチルヘキシルオキシエタノール	1559-35-9	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.86	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
硫酸	7664-93-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-0.437	
C 1 0 ー 1 6 アルキルベンゼンスルホン酸	68584-22-5	類似コンパウンド BCF - 魚	28 日	生物濃縮係数	220	
C 1 0 ー 1 6 アルキルベンゼンスルホン酸	68584-22-5	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.0	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
モノエタノールアミン	141-43-5	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-2.3	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
イソプロピルアルコール	67-63-0	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.05	



ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	1.85	
------------------	-----------	----------	--	---------------	------	--

**土壌中の移動性**

データはない。

**オゾン層への有害性**

データはない。

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

**14. 輸送上の注意**

国連番号及び品名： 2924 その他の引火性液体（腐食性のもの）

輸送分類（IMO）：3, (8) 引火性液体、腐食性物質

輸送分類（IATA）：3, (8) 引火性液体、腐食性物質

容器等級：III

**国内規制がある場合の規制情報**

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

**15. 適用法令****国内法規制及び関連情報****日本国内法規制（主な適用法令）**

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

化管法：第 1 種指定化学物質

消防法：第四類第二石油類水溶性

労働安全衛生法：施行令別表第一 危険物

船舶安全法、航空法：引火性液体類

海洋汚染防止法：環境有害物質

**主な法規制物質**

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年3月31日迄	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降
1-メトキシ-2-プロパノール	プロピレングリコールモノメチルエーテル	該当	該当	該当
モノエタノールアミン	2-アミノエタノール	該当	該当	該当
イソプロピルアルコール	イソプロピルアルコール	該当	該当	該当
ラウリルジメチルアミンオキサイド	N,N-ジメチルドデシルアミン N-オキサイド	適用しない	適用しない	該当

## 化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
C10-16アルキルベンゼンスルホン酸	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。）	30	第1種指定化学物質
モノエタノールアミン	2-アミノエタノール	20	第1種指定化学物質
ラウリルジメチルアミンオキサイド	N,N-ジメチルドデシルアミン N-オキサイド	224	第1種指定化学物質

## 16. その他の情報

### 改訂情報

- セクション15：労働安全衛生法の表「2025年4月1日以降2026年3月31日迄」情報の追加.
- セクション15：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」情報の追加.
- セクション1：担当部門名 情報修正.
- セクション2：注意書き - 応急措置 情報修正.
- セクション3：成分表 情報修正.
- セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション7：貯蔵情報 情報修正.
- セクション8：職業暴露情報 情報修正.
- セクション8：作業環境許容値 情報修正.
- セクション8：OEL登録機関の説明 情報修正.
- セクション8：保護具 - 眼 情報修正.
- セクション8：保護具 - 吸入 情報修正.
- セクション8：保護具 - 皮膚/手 情報修正.
- セクション9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報の削除.
- セクション9：引火性情報 情報の追加.
- セクション9：動粘度情報 情報の追加.
- セクション9：粒子特性 適用しない 情報の追加.
- セクション9：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.
- セクション9：粘度 情報の削除.
- セクション10：避けるべき条件 情報修正.
- セクション11：急性毒性の表 情報修正.
- セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正.
- セクション11：生殖毒性の表 情報修正.
- セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.

セクション 1.1 : 皮膚感作性の表 情報修正.  
セクション 1.1 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.  
セクション 1.1 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.  
セクション 1.2 : 成分生態毒性情報 情報修正.  
セクション 1.5 : 労働安全衛生法の表 情報修正.  
セクション 1.5 : 化管法の表 情報修正.  
セクション 1.5 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

**3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。**